

アンナ・ルブルトン (Anna Lebreton)

職業： 新人魔法薬師→無職→魔法薬局の薬師

年齢：22 歳

誕生日：8 月 1 日（しし座）

身長：154 センチ

血液型：A 型

胸：G カップ

知識量、学生時代の学力：ものすごく多くて、高い。
でも、クロエにはかなわない。

体型：平均より低めの身長で、やせ気味。というか、
やつれ気味。上半身は細め巨乳だけど、下半身が意
外とむっちりしているタイプ。

チャームポイント：胸

一人称：わたし

クロエを呼ぶときは：クロエ、あなた

好き：研究、読書（特に恋愛小説）、ロマンチックな
物語、花と緑が豊かな場所、えっちな空想、料理、
地元の冬

苦手：不正（許さない）、理不尽（ぜったいに許さない）、セクハラ（許せなさ過ぎて、セクハラされている人のかばい、ついでに犯人を殴って仕事をクビになった）

白と黒なら：白

キメキメのファッションとナチュラルなファッションなら：ナチュラル派

ヘアアレンジするなら：シニヨンにしてまとめる

人物：

白のクイーン、トランプの黒い方のあなた。

仕事をクビになったばかりの、
新人魔法薬師（まほうやくし）。

約二十二年前、田舎の村に突如生まれた神童として
周囲の期待を一身に背負って育ち、
猛勉強の果てに大都市圏の名門中高一貫校に
合格&上京。

こちらを優秀な成績で卒業したのち、

国内最高峰のアカデミーに進学。
こちらでも抜群の成績を収め、
国立研究所に就職して、
エリートコースまっしぐら……。

のはずでしたが、就職してすぐに
ずっと憧れていた女性所長の
悪事もろもろを知ってしまい、
特に男性職員へのセクハラをぜったいに許せず、
ある日まさに新人男性職員に触ろうとしていた
所長に、三発も右ストレートを
食らわせたせいでクビに。

さすがにやりすぎかとは思いましたが
怒りを止められませんでした。

その結果、『いくらなんでも三発は多いよ』と
クロエにも言われるとともに、
かんぺき系人生設計から一転、
無職&びんぼう暮らしになってしまいました。

そしてクロエにたっぷりお説教をされたのち、
これからはより謙虚に、
人の教えを素直に聞く事を決意。

クロエの勧めに従って、魔法薬局の薬師の
仕事に応募します。

すると、その店長が、国研で助けてあげた
男性職員の親戚である事が判明。

『やっぱり三発は多いよ』とたしなめられつつも
すっかり気に入られて働き始める事になりました。
人生何があるかわかりません。

そして、新しい仕事にも慣れてきた頃、
クロエから告白されて交際を開始。
現在に至ります。

自分の事をひねくれ者のはみだし者、
どこに行ってもなじめない女だと思っていますが、
性格はとてもまじめで優しく、母性的。

何事にも手を抜かない頑張り屋さんで
正義感が強く、
また、ものすごく面倒見がいたため、
一度懐に入れた相手には、どこまでも尽くします。
自分に厳しく、身内にげきあま系女子です。

だからこそ、自分を甘く優しく、時にはたしなめ
叱ってくれながら見守ってくれる人こそが
最適な伴侶！ そう、まさにクロエです。

研究一筋で生きてきたせいで、恋愛経験はゼロ。
でも、色恋に興味がないという事はなく、
むしろ、かなりあるタイプです。
しかし、とにかく経験がないせいで、
恋愛モードになった自分がどんな女性になるか
まるで知らず、想像さえできていません。

そのため、自分が実はちょっと流されやすい事も、
好きになった相手にもものすごく染まりやすい事も、
恋をするとその人しか見えなくなり、
おまけに快樂に弱すぎるという

『恋愛脳&えっち脳タイプ』な事にも
自覚がないようです。

クロエとは、上京してきてすぐに知り合った、
十年来の親友……から恋人に。
入学してすぐ、いじめられていた彼女を助けたのが
きっかけで仲良くなりました。
以来、家族ぐるみで親しくしており、
求職中～就職後しばらくは
彼女の実家にお世話になっていました。

現在はその暮らしを無事に卒業し、
クロエと同棲中です。

家族とは非常に仲が良く、年の離れた弟と妹を
とても可愛がっています。
学業において、二人に自分と同等の
選択肢を与えたいという気持ちがとても強く、
就職後は積極的に仕送りをしたいと考えています。

だけど、クビになった後は
田舎で期待されすぎていたのと、
生来の姉気質がたたって実家には頼れず、
職場で問題を起こした事も、
無職になってしまった事も秘密にしたまま。

そのため、一刻も早くクロエの家に
お世話になるのをやめて、
住まわせてもらった事へのお礼をしたい。
早く実家へ仕送りをしたい。
そのために、早く再就職を果たさなくちゃ……。
と、とても焦っていました。

が、ルクレール一家に『いずれバレる事だから、
正直に言った方がいいよ』とアドバイスされ、
素直に従ったところ、
家族からは『むしろよくやった』と褒められ、
『実家の事は気にするな』と安心させてもらった
事で、プレッシャーからも解放されました。

別世界のあなた、
黒のクイーンになった方のあなたとは、
違う人生を歩みます。

波乱万丈だったあなたに相応しかったのは、
安心できる場所。

一番自分をわかってくれる人に見守られながら
時にトラブルに巻き込まれつつも、
一歩ずつ優しく、穏やかに生きていく。
あなたが歩むのはそんなルートです。